

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年8月19日
【事業年度】	第101期(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
【会社名】	日本水産株式会社
【英訳名】	NIPPON SUISAN KAISHA,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 細見典男
【本店の所在の場所】	東京都港区西新橋一丁目3番1号
【電話番号】	東京03(6206)7042
【事務連絡者氏名】	経営企画IR室広報IR課長 杉山健一
【最寄りの連絡場所】	東京都港区西新橋一丁目3番1号
【電話番号】	東京03(6206)7042
【事務連絡者氏名】	経営企画IR室広報IR課長 杉山健一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年6月28日に提出いたしました第101期(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

- 第一部 企業情報
 - 第2 事業の状況
 - 3 対処すべき課題
 - 第3 設備の状況
 - 2 主要な設備の状況

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【対処すべき課題】

(訂正前)

(1) 中長期的な経営戦略および会社の対処すべき課題

当社および当社グループにおいて、平成27年度は「中期経営計画MVIP2017」(平成27年度～29年度)の初年度であり、南米の鮭鱒養殖事業が販売価格下落により苦戦したが、食品事業の伸長もあり、計画を上回る進捗となった。本年度は、鮭鱒等水産物市況の動向も不透明であり、引き続き厳しい事業環境であることが想定されるが、「中期経営計画MVIP2017」が目指す姿の実現に向けて引き続き取り組んでいく。

ア. 中期経営計画「MVIP2017」の主な内容

(中略)

ウ. 財務・配当戦略

1) 投資計画

当中計期間中、成長を実現するため戦略事業への設備投資を実施する。

投資総額：700億円(個別230億円 グループ470億円)

水産事業 220億円 食品事業 194億円

ファインケミカル事業 109億円 物流事業 70億円

その他 109億円

減価償却費：535億円

2) 財務戦略 - 有利子負債の削減、自己資本比率の改善 -

経営環境の変化に対応できる財務体質を構築するため、在庫管理の徹底等により資産効率を高めることで、自己資本を充実させると共に有利子負債を削減する。また、グループ会社を含めROAを指標とした投資管理の強化を進めていく。なお、本中計では将来の成長に向け、大型投資を計画しており、資金調達方法についても引き続き検討を進める。

(成長分野への投資と株主還元)

キャッシュフロー	<ul style="list-style-type: none"> ・営業キャッシュフロー : 3年間で850億円創出を目指す ・フリーキャッシュフロー : 3年間で180億円創出を目指す
→ 成長投資	成長ドライバーを中心に3年間で670億円(完成ベース700億円)の投資
→ 株主還元	将来的には連結配当性向30%以上を目指す 当中計期間の目標は10%～15%
→ 有利子負債	2,400億円以下を目指す
→ 連結自己資本比率	25%以上

(2) 株式会社の支配に関する基本方針

(後略)

(訂正後)

(1) 中長期的な経営戦略および会社の対処すべき課題

当社および当社グループにおいて、平成27年度は「中期経営計画MVIP2017」(平成27年度～29年度)の初年度であり、南米の鮭鱒養殖事業が販売価格下落により苦戦したが、食品事業の伸長もあり、計画を上回る進捗となった。本年度は、鮭鱒等水産物市況の動向も不透明であり、引き続き厳しい事業環境であることが想定されるが、「中期経営計画MVIP2017」が目指す姿の実現に向けて引き続き取り組んでいく。

ア. 中期経営計画「MVIP2017」の主な内容

(中略)

(2) 株式会社の支配に関する基本方針

(後略)

第3 【設備の状況】

2 【主要な設備の状況】

(訂正前)

(前略)

(3) 在外子会社

(平成28年3月31日現在)

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の 内容	帳簿価額(百万円)						従業員数 (人)	
				建物及び 構築物	機械装置 及び 運搬具	船舶 (隻数)	土地 (面積千㎡)	リース 資産	その他		合計
UNISEA, INC.	ダッチハーバー工場 (ALASKA, U.S.A.)	水産事業	水産加工 設備	975	1,986		65 (93)		455	3,483	214 [896]

(後略)

(訂正後)

(前略)

(3) 在外子会社

(平成28年3月31日現在)

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の 内容	帳簿価額(百万円)						従業員数 (人)	
				建物及び 構築物	機械装置 及び 運搬具	船舶 (隻数)	土地 (面積千㎡)	リース 資産	その他		合計
UNISEA, INC.	ダッチハーバー工場 (ALASKA, U.S.A.)	水産事業	水産加工 設備	975	1,986		65 (93)		527	3,555	214 [896]

(後略)